#### 平成26年12月14日執行

## 院小選挙区選出議員静岡県第3区選

静岡県選挙管理委員会

地方が原点。 命を守る医療 医療の支えなく 政治にまっすぐ して地方の安心はな

## ゆきがめぎす

福祉は担い手を大事に

・結婚→出産を

子育て支援も介護も、

法人や職員の育成から

景気回復、この道しかない。

出生率の高い地方で、出産の好サイクル 仕事

0 P G 0

比例代表は

お書きください。

起て、 おい 学校と役所こそ、 材も地方で育て、 い作物、 作る人も食べる人も幸せを 儲かる農業

本社が地方でも世界と戦える制度や環境を 届出などもワンストップ 地方で強化

ノミクスの波をふるさと ^

磐田南高等学校卒業

東京大学法学部卒業

磐田市議会議員(3期)

衆議院議員 初当選

国土交通委員会、法務委員会、 経済産業部会 副部会長 国防部会 副部会長 運輸·交通関係団体副委員長 青年局次長(国際部副部長) ● 趣味 剣道(五段)·居合道(三段·水鴎流)

ミクス続行

共生·安心

### 「明日の日本

#### 小山のぶひろの取り組み

#### 議員定数を削減します

●身を切る改革なくして「生活」に負担をかける増税なし。衆議院の▲40議席削減をはじ め、議員定数の削減に努めます。

#### し、バランスのとれた金融政策を実現します

●円安の行き過ぎが日用品や食料品の物価高を招き、私たちの「生活」は苦しくなっていま す。また、農林水産業や素材産業、原材料費を価格に転嫁できない産業は大変苦しい状 況にあります。バランスのとれた金融政策が求められています。

#### 子育て支援を充実し人口問題に取り組みます

●日本の最大の課題は人口減少。このまま少子高齢化が続けば、財政の面でも、個人消費 の面でも、10年後、20年後、私たちの「生活」は、もっと苦しくなります。長期的な視点 で、お子さんを生み育てやすい環境の国を目指します。

#### 労働法規制の改悪に反対、安心して働ける労働政策を実現します

●ホワイトカラー勤労者の労働時間に関する規制の緩和や、派遣社員の受け入れ期間制限 します。

#### 小山のぶひろプロフィール

1975年12月26日掛川市(旧小笠郡大須賀町)生まれ 磐田育ち 1982年 大須賀町立横須賀幼稚園 卒園 1988年 磐田市立磐田西小学校 卒業

1991年 磐田市立磐田第一中学校 卒業(水泳部所属) 1994年 静岡県立磐田南高等学校 卒業(弓道部所属) 1999年 早稲田大学政治経済学部政治学科 卒業

2001年早稲田大学大学院政治学研究科修士課程 修了(政治学修士) 農林中央金庫(JAバンク)入庫(2006年退職)

2006年 松下政経塾入塾 2007年日本公共政策学会 入会(現在も日本公共政策学会員) 民主党静岡県第3区総支部長 就任

2009年第45回衆議院議員選挙にて初当選 予算委員、財務金融委員、災害対策特別委員、決算·行政監視委員 海賊・テロ特別対策委員 協同組合振興研究議員連盟事務局長

「お茶振興議員連盟」事務局長代理(会計担当) 経済産業部門会議自動車戦略WT事務局長代理

### 生活が第一

#### 社会保障制度の信頼を回復します

●消費税の使い途は、自動車取得税等の不合理な税制の撤廃に使うほかは、全額、社会保 障制度の維持に使い、年金、介護保険、医療保険などの社会保障制度の信頼性を高め、将 来も安心して「生活」できる社会を目指します。また、国民皆保険の医療制度は、いかなる ことがあっても堅持し、診療報酬のプラス改定を目指します。中東遠地域の医師・看護師

●国民の所得が増え、「生活」が安定してこそ、GDPの約6割を占める個人消費が持ち直 し、経済も成長します。税制や給付等を通じ、所得再配分政策をすすめ、国民の所得、特に 働く世代、若い世代の所得が増える政策を進めます。

●民主的な手続きに基づいて運営される協同組合に対して、政府は過剰に介入すべきでは ない。むしろ、自立した個人の助け合いの組織である協同組合の発展に努め、「協同組合 憲章 |の制定に全力を尽くします。NPOや協同組合などの「新しい公共」分野の拡充のた め、税制の改正をはじめとする政策を実現します。

> 「二宮尊徳思想研究議員連盟」事務局長を歴任 著書「脱占領時代の対中政策」

(社) 磐田青年会議所会員 静岡理工科大学非常勤講師



業減税、

原発再稼働…。

どれ

ŧ

みなさんの願いとはア や庶民増税と大企

安倍政権の「戦争する国 実な声が満ちています。

ベコベです。

松浦としおは、

中

減らされ、

医療費も介 非正規

護費も大変。

お先真つ暗

「いつ

夢が、

正社員

、だなんてし

費税があがって、

売り

上げはガタ落ち」

「年金は

局長など歴任。現在党県委員。 務局長、静岡県商工団体連合会事 高校卒業。小笠・掛川民主商工会 1952年生まれ、62歳。掛川工

務事業

までたっても、

公式ホームページ http://www.n-koyama.com/

## 比例は

とお書き

## 安倍暴走ストップ! 政治を変えましょう

「先送り」でなく

●富裕層と大企業に応分の負担をもとめる

●大企業の内部留保を活用し、国民の所得

キッパリ中止に



「戦争する国」づくり 許さない

- ●若者・恋人・息子を戦場に送らない
- ●日本を「海外で戦争する国」にする「閣議 決定」は撤回を



(この公報は候補者から提出された原稿を写真にとって印刷したものです。)

- ●人間らしく働ける雇用のルールを
- ●社会保障一切りすてから充実へ ●TPP撤退、農業と中小企業の振興



民の声に逆行した安倍暴 走政治ストップに全力を

運動の経験をいかし、

庶

http://www.jcp-shizuoka.jp



再稼働NO!!

●再生可能エネルギーの 普及を



政党助成金廃止を

増で税収をふやす

## 元気な地方で子どもた 法人など、

くさ

● 略歴

昭和 50 年 1 月

平成 5 年 3 月

平成 9 年 3 月

平成15~24年

平成 24 年12月

地方ベンチャ

宮沢ひろゆきプロフィール

方を元気に アベ

法人税ダウンなどの成長戦略で好サイクルを企業 ፆ 雇用 ፆ 所得 ፆ 人手不足を解消しながら追加の刺激 切れ目ない景気対策 輸出で上げた利益をいよいよ中小企業へ**円安還元セーサク** 

原子力問題調査特別委員会 各委員



昭和50年1月生まれ

認

## 届けよう

## あなたの声を投票で

# 投票日は 12月14日(日)



投票日に仕事やレジャーなど予定のある方は 「期日前投票」をしましょう。

12月13日(土)まで 午前8時30分~午後8時

(一部地域を除く)

静岡県選挙管理委員会・静岡県明るい選挙推進協議会

